「令和3年度に実施した仕事」の振返りシート(A:裁量有)

事業名称 財産管理事務費 [庁用自動車管理事務事業]																	
予算科目 款 2				総務費	遺 項	1	糸	総務管	管理費		目	6	<u></u> 具	才産管理費		事業番号	3
Ę	業	の種別	▽市単独	□補	助対象	□市が	実施す	すること	が法律等	等で義	務付	けられて	こいるも	の(市の上乗せあ	5))		
担	担当部署・課長名 総務管財 課							用地管財 係 課長名 宮田					宮田 智雄				
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。 施策番号 行 - 2									2								
【於	【施策名】 効率的でスリムな行財政運営の実現 総合計画書 (ページ) 122																
	● 誰(何)を対象にしていますか。								① の対	象数	で	を、な	あられ	すもの(対象	指	標)	
	集	中管理車及で	び総務管財富	果専用車(月	用地車を除く	()		車両	台数								
								→									
1																	
'	② ●をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に]								② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)								
\overline{C}	適正な維持管理の確実がつめ家的が配す							集中管理自動車実稼働率(開庁日の10時と14時で実際に使用									
の仕	確実かつ効率的な配車							→ されている集中管理自動車台数/集中管理自動車台数									
事	❸ そのために何をしましたか。							3 ❸をどのくらい行いましたか(活動指標)									
\mathcal{O}	①定期点検・車検の実施 ②修繕の実施							①定期点検・車検の実施台数 ②修繕件数									
目的	③車両の更新 ③車両増加台数																
נים	④バスの運行委託及びタクシーの借上等を行い、各課								用件数 料補給	₹ 10数							
	(5)	燃料補給、	洗車等の維	É持管理業	务]入•解								
		自動車保険 (各課所管				続きを	订										
	<u> </u>								1								
				単位		去2年						亥年度		成果			
				_	平成31年原	芟実績	令和]2年度	美績	Ĩ	が利さ	年度実	頹	令和4年度目	//	令和5年度目	3標
	5	対象指標	1 の数値	主地㎡		30			31				31				
			2 の数値														$\overline{}$
2	J	成果指標		9 %	44.3				50.0		500		50.0				
指																	
標			2の目標			100			100			_	100	10	OC	1	100
の 推	'	目標	目標値設定が変めた配		考え方 を目指すため100%とした。												
移			対争のる日		①台 26 ②件 8		-0	28			31			_	1	<u> </u>	
								10				9					•
				3台		4			3			0					
	活動指標 3 の数値 			票 3 の数値 4件 73 ⑤回 397				10				10					
						279		305		1							
				6件				85			84						
		事業	責(実績)	円			20,	0,910,283		6,215,867		867	, - ※人件費の所要人数は、基本的には			ţ	
	p+	一般財源		円	16,558,417		8,	8,334,283 2,576,000			6,215,867 0		867	['] 「人」で表わしますが、一時的な仕事		上事に	
	財源	村上的源	(国•都•何		9,103	0							0	ついては時間数での表示も可とします。 その場合単位を「時間」に変更してく			こくだ
3 経費	\	(うち	5受益者負担						0			0			員以外)		
	件				0.3			0.3			0.3		日本間単価は、8,250,000円 時間単価は、4,200円				
	費 所要人数(再任用)			人	0.0			0.0			0.0		で計算してください。				
	安				2,493	_		,514	514,000 2,475		,475,	000	【算出根拠】令和2年度決算数値 (退職手当組合負担金、共済費も含む				
	Ŭ	職員人件費(再任用)			円 00.454.447.6			0			0		<u>) </u>				
<u> </u>						23,	3,424,283 8,690,867										
_		1)開始年		57 年	度以前												
4 環 境	(2) 環境の)変化														
境	 庁用自動車の効率的な運用のため、自動車の集中管理を開始したことによる。																
変								か率的に運用を	を								
化等		うことが目				-		- '	- "	_						,•	

事	業	名	称		財産管理事	第務費 [庁用自動車管	管理事務等	事業]		
担当	部署	• 課 🗜	長名	総務管財	課	用地管財	係	課長名	宮田	智雄

5市	について	3和3年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識							
民等	等								
の 意									
見	(4)この仕事の実体に	ちたい、 古中均康に取り犯っ土」ため、取り犯しだ担合、取犯工法関の揺れた来中を認切し							
		あたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、 を記載してください。 (複数回答可)							
6	□取り組んだ □取り組まない	取組手法:							
市民協		【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換(広報媒体:) ⑦後援・場の提供 ⑧その他()							
働	(2)令和4年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点								
		とした内容(「令和2年度に実施した仕事」の振返りシート 7課題(3)を転記)							
	電気自動車が増加したため、充電設備等を含めた管理を検討する。								
7	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、令和3年度に実施したこと。								
課	積極的に電気自動車を貸し出し、職員が電気自動車の運転管理に抵抗がなくなるよう努めた。								
題									
	(3)(2)を踏まえたラ(後の課題(仕事の最適化・合理化の提案) 							
	今後電気自動車が増加させるとした時のために、現業等棟の受電設備改修についての検討を引き続き行う。								
8	施策貢献状況 (こ	の仕事は、総合計画(基本計画)に掲げる課題の解決手段になっているか。)							
	施策名: 効率的でス	リムな行財政運営の実現							
		境の変化等により成果が減少している 類似の事業が他にあり改善の余地がある 事業名())							
		7 課題(3)」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など)							
9	│ □拡大 ☑現状維持 ┃【取組内容】	F □縮小 □休止 □廃止							
今後の		こもとづき、車両の買い替えを定期的に行う。							
		句申請のルールの徹底。 竟負荷の少ない車両の導入台数の増加。							
方向性		あたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等							
性		N替え(可能な限り、環境負荷の少ない車両)に要する予算の確保 N要となった車両の予約について、こまめにシステム上の削除・時間修正するように周知徹底を							